

学位申請のための博士論文の要件に関する申合せ

(令和 5 年 6 月 21 日 学位・人事等研究科教授会承認)

医学研究科学位申請のための博士論文の要件について、下記のとおり定める。

1. 博士論文の要件を満たす論文は、オリジナル論文であり、総説、症例報告や特別寄稿などは原則含まない。
ただし、統計学分野での Systemic review は meta analysis であり、統計学の分野ではエビデンスレベルの高い研究であるので、オリジナル論文と考える。
2. オリジナル論文の定義は、仮説検証型であるにしろ、データ駆動型であるにしろ、ある一定水準の科学的研究手法を持って 1 つの真実を導き出した論文とする。
3. Letter や Short communications については、内容そのものの評価が最も重要であることに加え、掲載雑誌に査読があるかどうか、掲載（あるいは予定）雑誌にインパクトファクターがついているか、PubMed に掲載されているかなどの要素を総合してオリジナル論文に相当するかどうか判断する。

附 則

この申合せは、令和 5 年 6 月 1 日から施行する。